

平成22年度 第45回群馬県中学校総合体育大会
第63回群馬県中学校陸上競技大会要項

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 前橋市教育委員会 群馬県中学校長会
 2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (財)群馬県体育協会 群馬陸上競技協会 上毛新聞社 群馬テレビ
 3. 日時 平成22年7月29日・30日(木・金)
29日午前11時30分、30日午前9時00分競技開始 (小雨決行)
 4. 会場 正田醤油スタジアム群馬 (群馬県立敷島公園陸上競技場) 前橋市敷島町66 Tel.027-233-1315
 5. 種目 (1) 男子(15種目)
1年100m 1年1500m 2年100m 3年100m 共通1500m (2・3年のみ)
共通 200m 400m 800m 3000m 110mH 4×100mR 走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投
(2) 女子(12種目)
1年100m 1年走幅跳 2年100m 3年100m 共通走幅跳 (2・3年のみ)
共通 200m 800m 1500m 100mH 4×100mR 走高跳 砲丸投
 6. 参加資格 (1) 学校教育法に定める中学校の生徒で、群馬県内の中学校に在籍し、健康診断の結果異常がなく、当該中学校長の参加許可を得た生徒で、各都市予選を通過した者。出場者の記録による制限はない。
(2) 上記以外の学校に在籍し、群馬県中学校体育連盟で参加を認め、所在する郡市大会の予選を経て、参加資格を得た生徒。
(3) 今年度の通信陸上競技大会において、全国大会の標準記録を突破している選手で、次の条件を満たしている選手。
①参加種目は、全国大会の標準記録を突破した種目であること。
②郡市の予選には、全国大会の標準記録を突破した種目に出場すること。(利根、沼田地区を除く)
 7. 参加制限 (4) 記録会、通信大会の四種競技の個々の種目で全国大会の標準記録を突破した選手。
(1) 1郡市1種目2名以内とする。ただし平成21年度出場枠が3以上の郡市は以下の通りである。
(前橋6、高崎6、伊勢崎・佐波5、桐生・みどり4、太田3、)
尚、次の条件を満たしている郡市は上記の出場枠にプラスして参加できる。
①今年度の通信陸上競技大会の各種目8位入賞者に同郡市が出場枠数以上いた場合は、その種目につき入賞者数+1名が出場できる。(全国大会の標準記録・指定種目の突破者を含む。)
②今年度の通信陸上大会において、全国大会の標準記録突破者及び下記の指定種目記録突破者がいる郡市については、出場枠数+突破者(1校2名以内)が出場できる。
- | | | | |
|----|----------------|--------------------|----------------|
| 男子 | 1年100m(12" 14) | 1年1500m(4' 32" 00) | 2年100m(11" 64) |
| 女子 | 1年100m(13" 24) | 1年走幅跳(4m70) | 2年100m(12" 84) |
- (2) 1校1種目2名以内。
 - (3) 1人2種目以内。(リレーをのぞく)
 - (4) リレー種目については、各郡市男女別2チーム以内とし1校1チームとする。ただし、出場枠拡大の郡市は(1)に準じる。
 - (5) 学年種目は、該当学年に限る。
 - (6) 共通種目は、1～3年共通種目とする。(ただし、男子1500m、女子走幅跳は2・3年のみ)
 8. 監督・引率 参加生徒の監督・引率については、出場校の校長・教頭・教員とする。
 9. 競技方法 (1) 2010年度(財)日本陸上競技連盟競技規則及び大会申し合わせ事項を適用する。
(2) 学校対抗とする。(同点の場合は、上位入賞者数により決定する。)
(3) 入賞者は8位までとし、1位～8点、2位～7点……8位～1点とする。
(4) トラック競技は電気計時を採用する。
(5) タイムにより次のラウンドの出場者を決める場合、同記録者が出た時は、レーン数が充足する場合は9レーンを用いて次のラウンドを行う。レーン数が不足する場合は、同記録者の写真をより細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。なお、該当者は、通告後5分以内に集合しない場合は失格とする。
(6) 男子200m、400m、4×100mR、女子200m、4×100mRは予選をタイムレースとし、上位8人及び8チームで決勝を行う。また、男子3000mはタイムレース決勝とする。
(7) 走幅跳、砲丸投はベスト8で更に低記録順に3回の試技をおこなう。
(8) 男女とも4×100mRは、学校単独チームとする。
(9) ハードルは次の規格で行う。
110mH～高さ91.4cm 13m72～9m14～14m02 10台
100mH～高さ76.2cm 13m00～8m00～15m00 10台
(10) 最初のバーの高さは、男子走高跳～1m55 男子棒高跳～2m80 女子走高跳～1m25とする。
(当日変更することがある。)
(11) 走高跳、走幅跳、砲丸投は午前中予選を行い、午後決勝を行う。予選通過記録は、プログラム大会規定に記載する。
 10. 表彰 (1) 団体表彰～男子総合・女子総合1位に優勝旗・賞状、2～8位に賞状を授与する。
(2) 個人表彰～各種目1～3位に賞状、賞品(金、銀、銅メダル)、4～8位に賞状を授与する。
 11. 申込方法 各中学校顧問は、大会出場選手を所定の様式でフロッピーディスクあるいはメールにより7月22日(木)までに各地区担当者に提出すること。また、職印を押印した出場申込書を7月22日(木)までに各郡市委員長に提出すること。各地区担当者と各郡市委員長は提出物を確認の上プログラム編成会議当日7月23日(金)9:00までに正田醤油スタジアム群馬会議室に持ち寄ること。なお、その際各地区担当者は必ず1枚のフロッピーディスクに集約しておくこと。
 12. その他 (1) 第1日目(29日・木曜日)に実施する種目は次の通りとする。
男子 1年100m 2年100m 3年100m 共通 1500m 共通 400m 棒高跳 走幅跳
女子 1年100m 2年100m 3年100m 共通 800m 走高跳 砲丸投
(2) 選手は、背部と胸部に群馬県中体連陸上競技2010年の個人ナンバーカードをつけること。
男女～赤字。字の太さ2cm。
(3) トラック種目(100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH・100mH・4×100mR)に出場する選手は、主催者が用意する腰ナンバーカード(半紙1/4)をつける。男女～黒字。リレーは、第4走者のみとする。
(4) 選手の変更は認めない。
(5) 競技場は全天候舗装のため、スパイクはトラック・走幅跳9mm以下、走高跳12mm以下を使用すること。
(6) 本大会を関東大会の最終予選会とする。
(7) 本大会において全国大会の標準記録(全国大会要項参照)を突破した選手は、全国大会への出場権を得る。男女とも4×100mRについては、本大会の優勝チームが全国大会に出場できる。
(8) 関東大会選手は、各種目上位3位以内の選手を中心に強化部で協議し、各種目3名を選考する。リレーは、上位3チームが出場する。
(9) 本大会終了後に関東大会、全国大会出場者の代表者会議を行うため、引率責任者は必ず出席して関係書類を提出すること。
(10) 本大会は、国民体育大会群馬県予選会(少年B)を兼ねる。
(11) 不明な点については、事務局(高崎市立高松中学校 永井 正樹 Tel.027-322-3853)まで問い合わせること。